**住宅性能証明書発行申請書**

年　　　月　　　日

株式会社　西日本住宅評価センタ－　殿

申請者の住所

氏　名

代理者の住所又は

主たる事務所の所在地

代理者の氏名又は名称

住宅性能証明書発行のための適合審査を申請します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　この申請書及び提出図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

【家屋番号】

【家屋の名称】

【家屋の所在地】

【建て方】　　　　　□　一戸建ての住宅　　　□　共同住宅等

【構造】　　　　　　　　　　　　　　　　　　造　（　　　　　　　　　　　　）

【申請区分】　　　　□　新規

□　変更（変更内容:　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【工事の種別】および【住宅性能を証明する基準】

|  |  |
| --- | --- |
| □　住宅の新築□　新築住宅の取得 | □　断熱等性能等級の等級5以上かつ一次エネルギー消費量等級6以上□　断熱等性能等級の等級４以上　　□一次エネルギー消費量等級４以上□　耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）　等級２以上□　その他（地震に対する構造躯体の倒壊防止及び損傷防止）の免震建築物□　高齢者等配慮対策等級３以上 |
| □　既存住宅の取得 | □　断熱等性能等級の等級４以上　　□一次エネルギー消費量等級４以上□　耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）　等級２以上□　その他（地震に対する構造躯体の倒壊防止及び損傷防止）の免震建築物□　高齢者等配慮対策等級３以上 |

|  |  |
| --- | --- |
| ※受付欄 | ※料金欄 |
| 　　　年　　　月　　　日 |
| 第　　　　　　　　　　　　　　号 |
| 申請受理者氏名 |

（注意）

1. 「申請者」の「住所」及び「氏名」の欄には、この証明書の交付を受けようとする者の「住所」及び「氏名」をこの証明書を作成する日の現況により記載して下さい。
2. 代理者が存しない場合については、代理者の部分は空欄としてください。
3. 住宅の【家屋番号】及び【家屋の所在地】の欄には、当該家屋の登記簿に記載された【家屋番号】及び【家屋の所在地】を記載して下さい。但し未定の場合は空欄とし、【家屋番号】取得後、証明書の発行までに書面にて連絡して下さい。

【住宅性能を証明する基準】の欄には、当該家屋において証明を希望する性能基準を選択して下さい。

1. 「住宅性能証明書」を発行する為には、現場検査が必要になります。
2. 検査の項目は、【工事の種別】により異なります。下記を目安として下さい。
* 住宅の新築

建設住宅性能評価の実施方法に準じる方法で検査

　　　ⅰ）省エネルギー性：下地張り直前工事の完了時、竣工時

　　　ⅱ）耐震性：基礎配筋工事の完了時、躯体工事完了時、竣工時

　　　ⅲ）高齢者等配慮：下地張り直前工事の完了時、竣工時

* 新築住宅の取得及び既存住宅の取得
	+ 1. 新築時に、当該家屋について基準を満たすことを証する建設住宅性能評価書、フラット
		３５Ｓ適合証明書を取得している場合

新築時の建設された状態から変更点がないことを確認

② 上記①以外の場合

設計図書等の設計審査に要した書類と現場の整合性、及び、劣化事象の有無等を確認

　ⅰ）省エネルギー性：点検口等から断熱材の設置の確認及び設備の確認

　ⅱ）耐震性：目視又は計測により、劣化事象等が認められないことを確認

　ⅲ）高齢者等配慮：目視又は計測により、各等級に応じた項目の基準を確認